

墨田区議会議員 井上ノエミのご挨拶

墨田区民の皆様、新しい年をいかがお過ごしでしょうか。
2020年には東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。そして両国国技館はボクシング会場になります。また区内の体育施設は世界からのアスリートの練習会場になるでしょう。
世界中からの選手や観光客を「おもてなし」できる国際観光都市すみだの実現に向けて、井上ノエミは今年も全力でがんばっていきます。
この会派報では、昨年行われた第2回(6月開催)と第4回(11月開催)の墨田区議会定例会における井上ノエミの質疑についてご報告いたしますので、是非ご一読ください。
本年もよろしくお願いいたします。

井上ノエミ 私の提案する区議会改革

井上ノエミは区民の皆様身近な区議会を実現するために、墨田区議会で次の様な提案をしています。

- 働く区民が区議会を傍聴できる様に、各定例会において最低1日は休日か夜間に本会議を開催する。
- 区民の皆様意見を政策に反映するために、区民の代表者から意見を聞く公聴会を議会で開催する。
- 区民が自由に参加して、区政について自分の意見を述べることでできるパブリック・ヒアリングを区内の各地で開催する。

皆様のご意見を井上ノエミまでお寄せください。



南米ボリビア生まれ。
大学卒業後エコノミストとしてボリビア中央銀行、国連事務所勤務。
ニューヨークで井上和雄(元衆議院議員)と結婚。1995年に来日。
ユニセフ東京事務所にコンサルタントとして勤務。
平成23年4月に墨田区議会議員に初当選(1期目)。
平成22年日本に帰化し日本国籍を取得。
平成21年南米諸国との交流を促進するNPO法人「日本ラテンアメリカ友好協会」を墨田区に設立し、理事長就任。
墨田区在住13年間。夫 井上和雄(元衆議院議員)。
ペット:リリー(トイプードル) 趣味:ラテンダンス

井上ノエミプロフィール

ホームページ inouenoemi.com
メールアドレス inouenoemi@gmail.com
ブログ [墨田区議会議員 井上ノエミ](#)
twitter [InoueNoemi](#)
facebook [noemi.inoue.7](#)

**墨田区議会
所属委員会等**

- 産業都市委員会(常任委員会)
- 観光対策特別委員会
- 墨田区社会福祉事業団評議員
- 障害者施策推進協議会

私のアジェンダ

- 安心して暮らせるスミダ!!
- 未来を育むスミダ!!
- 福祉のスミダ!!
- 国際観光都市スミダ!!

ご高齢者の財産をねらった詐欺の増加とその対策について

ご高齢者をねらった「ふりこめ詐欺」「投資への勧誘詐欺」「オレオレ詐欺」などが増えています。手口も巧妙になり、墨田区内でもすでに1億円以上の被害総額が発生しています。息子や孫のふりをして電話をかけてくる、いろいろな理由をあげて「お金がすぐ必要!!」と知らない人からお金を取りに来る、警察官や銀行員と名乗って、「銀行通帳、キャッシュカードを渡せ」と言ってくることもあります。詐欺師は家族の名前などの情報も知っています。大事なことは、「知らない人に、お金を渡さない。銀行通帳、キャッシュカードを渡さない。知らない口座にお金を振り込まない。うまい投資話にはのらない。」大事な財産を守るためにあたり前の事を守りましょう。

井上ノエミは、ご高齢者の財産を守るために、第2回、第4回の区議会定例会で、山崎区長にこの様な詐欺に対する徹底的な対策を求めました。ご家族の皆様も、両親・祖父母が被害者にならない様に、「家族や他人からお金の要求の電話があっても、あわてないで家族や知り合いに電話で相談・確認する。自分だけでは絶対決めない。」ことを約束してもらってください。

あやしい電話がかかってきたら、本所警察署(5637-0110)向島警察署(3610-0110)に通報するか、墨田区消費者相談室(5608-1773 月~土)に電話してください。あなたの老後の資金がねらわれている。他人にお金は絶対渡さないこと!!

墨田区は荒川の洪水の危険に対して十分な対策を!!

荒川がはん濫すると、向島地区の全域と本所地区の半分以上が高さ2メートル以上の浸水になり、多くの区民の生命が危険になります(墨田区洪水ハザードマップによる)。墨田区はその対策を急ぐ必要があります。また、区民の皆様も洪水の危険を知る必要があります。

●第4回定例会一般質問(平成25年11月27日)

井上 荒川が洪水を起こすのは、3日間の降雨量が548ミリで、200年に1回程度と予想されている。ところが、10月に大島をおそった台風26号では、24時間の降雨量が観測史上最高の824ミリ。地球温暖化の影響で、荒川の洪水の可能性は高まっていて、墨田区は大きな危険にさらされている。大島では町長が不在で、避難命令を出さず大きな被害につながった。墨田区は大島の教訓を学ぶ必要がある。ユーチューブにある「荒川氾濫」という映像を是非見てもらいたい。また、ペットの同行避難についての墨田区の対策を問う。

区長 気象庁・国土交通省が洪水の情報を発表するので、墨田区は洪水の危険がある場合には、段階的に避難準備情報、避難勧告、避難指示を発することになる。また、降雨の状況等を踏まえて、危険性に応じて区民に情報提供することにより、区民は避難のための一定の時間は確保できる。また、区内65か所にある防災用の屋外スピーカーから防災情報は発する。ハザードマップは全戸配布する予定。ペットの同行避難については、区の実施している「犬のしつけ教室」等で説明している。

横網町公園の慰霊堂と復興記念館の充実と平和を守るための子供たちの教育について**●第2回定例会一般質問(平成25年6月11日)**

井上 両国の東京都慰霊堂と復興記念館は、外国人観光客にも、戦争や地震の悲惨さ、平和の尊さを知ってもらうために、是非訪問してもらいたい場所である。復興記念館には多くの貴重な展示物があるが外国語の案内はほとんどない。世界に平和を発信する墨田区として慰霊堂と復興記念館の整備は大事だと思うが、山崎区長のご見解を伺う。また、これらの施設を学校教育でもっと利用してもらいたいが、どの程度利用しているか教育長に伺う。

区長 慰霊堂及び復興記念館は、区の平和施策にとって大変重要な施設であり、現在策定中の両国観光まちづくりランドデザインの中でも、関東大震災や東京大空襲を乗り越え、鎮魂の想いを受け継いでいくための重要な施設として位置付けている。しかし、慰霊堂や復興記念館も耐震上の問題や老朽化等が著しいため、東京都では、今年度から慰霊堂などの耐震工事を実施するとともに、復興記念館については、長期的な改修計画策定に向けた検討が行われると聞いている。

教育長 東京都慰霊堂、復興記念館へは、年間20校程度が訪問している。今後も他の区内施設の効果的な活用についても検討していきたい。

**井上ノエミの学校教育についての提言
(第2回&第4回定例会一般質問)**

井上ノエミは区政において学校教育を最も重要な課題として、今回も次の様な提案をしました。

1. 中学校の柔道授業における怪我の防止について、墨田区柔道連盟との連携を提案しました。
2. 「いじめ」のない学校を実現するために、教育委員会の積極的な対応を求めました。
3. 外国人英語教師の勤務の問題点を指摘し、英語教育の充実を求めました。
4. 機能していない教育委員会制度の活性化と改革を求めました。



山崎区長に要望書を提出

来年度予算について要望書を提出

12月13日、山崎区長に来年度の予算編成についての要望書を手渡しました。井上ノエミは本年2月から始まる予算特別委員会の委員として予算編成について質問します。今回、山崎区長に特に次の要望をしました。

- 区の借金を減らすために、箱物の建設を抑え区民の生活重視の予算を作る。
- 災害対策を充実して、いつ起こるか分からない震災や洪水に備える。
- ご高齢者、特にひとり暮らしの生命と財産を守る政策を充実する。
- 子どもたちの命を守るために、通学路の交通安全対策を徹底する。
- 保育所、学童保育を充実し、子どもを社会全体で育てる政策を充実する。
- 国際観光都市すみだを実現するために、相撲や「ちゃんこ鍋」、祭りなどの優れた文化を活用した観光振興策を充実する。



観光振興のため各国大使を訪問

墨田区を国際観光都市に**●第2回定例会一般質問(平成25年6月11日)**

井上 浅草には1年間に400万人の外国人観光客が来る。両国には国技館があり相撲の町として国際的に有名な町になる可能性があるが、この大事な観光資源が十分活用されていない。江戸博には年間120万人も訪問するが、相撲博物館には年間5万人しか来ない。また外国語の説明もない。相撲博物館や相撲部屋、ちゃんこ鍋などを重要な観光資源として利用すべき。また、ペーターベンの第九コンサートは世界で最大の規模で国際的なイベントになる。外国人観光客のための「町歩きツアー」や外国語の案内版やパンフレットも充実する必要がある。

区長 両国には、相撲の国技館、江戸東京博物館などの大規模施設と、第九コンサートなどのイベントや、ちゃんこ鍋などの食文化も含めた地域に広がる多くの観光資源が存在し、これを有機的につなげ、外国人観光客も含め誰もが両国の魅力を最大限に楽しめるまち歩き観光を目指したい。